

支・励・睦

校訓『自主・創造・友愛』
稲美町立稲美中学校 学校便り「支・励・睦」

《第 6 号》 令和7年7月18日 発行

文責：学校長 奥 陽一

1 学期を振り返って

1 学期が終了しました。この4か月間、生徒の皆さんは様々な体験を通じて考え学び、大きく成長しました。保護者の皆様には、この成長を支えていただき心より感謝申し上げます。

各学年の成長

1 年生

入学から4か月、日々元気に前向きによく頑張りました。5月の野外活動では仲間との絆を深め、先日行われた特別支援学校との七夕交流では、皆さんの優しさと思いやりの心が溢れていました。

夏休みは、これまでの学習を振り返り、2学期に向けてさらなる成長につながるように準備をしてください。

2 年生

中学校の真ん中の学年として、素晴らしい活躍でした。何より6月に行った5日間の社会体験活動「トライやる・ウィーク」では、地域の方々から「はじめは小さな声であった挨拶がどんどん変わり、一生懸命取り組んでくれた」といった生徒の頑張りと成長をうかがえる嬉しい報告を多くいただきました。

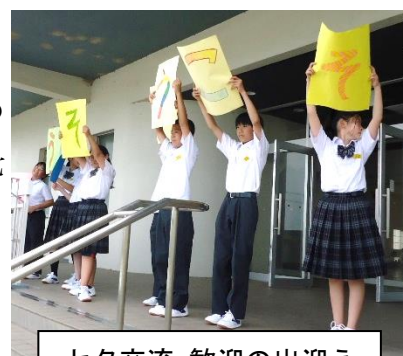
地域で生きることや働くことの意義、社会人としての責任を学んだこの貴重な体験を、夏休みにしっかりと振り返り、自分の将来について考える時間として活用してください。

3 年生

最上級生として、学校全体を引っ張ってくれました。沖縄への修学旅行では平和の尊さを学び、仲間との絆をさらに深めることができました。

また、部活動では継続して積み上げることの大切さ、仲間とともに活動し、周囲から支えられることで頑張る力を得ることができました。

3年生はいよいよ進路を定めていく重要な時期を迎えます。この夏休みは、オープンハイスクールや学校説明会に積極的に参加し、自分の将来についてじっくりと考え、目標に向かって計画的に学習を進めてください。



七夕交流 歓迎の出迎え

物を大切にする意味

毎日校舎を歩いて回る中で、特に3年生の皆さんが生活空間を丁寧に扱えるようになってきたと伝えました。本校は古い校舎ですが、自分たちの生活する場所を大切にできる姿勢が見られることをうれしく思っています。

皆さんには、物を大切にする意味も合わせて考えてもらいました。物を大切にすることは、実

は人を大切にすることと同じだと思います。身の回りの物を丁寧に扱い、感謝の気持ちを持つことで、人への思いやりも自然に育まれます。

小さなことかもしれませんが、こうした一つ一つの行動に、皆さんの心が表れています。物を大切に、周囲への思いやりを持つことで、より良い学校生活、そして社会生活を築いていくことができるのです。



夏季休業中の過ごし方

自分の課題とは何でしょうか。学習面、生活面、様々な角度から見つめてください。夏休み期間は、普段とは異なる取組ができる貴重な期間です。特に、日常生活では、家での自分の役割を決めてください。皆さんはお客さんではありません。家族の一員として、積極的に家庭に参加してください。また、家庭や地域でも「あいさつ」「お礼と謝罪」「履物をそろえる」ことを続けてください。これらの基本的な行動が、皆さんの人としての土台となります。

安全面では、沖縄の修学旅行で耳にした「命どう宝」のお話をしました。「命どう宝」は沖縄の方言で「命こそ宝」という意味です。何よりも命が大切であり、自分の命も他人の命も大切にしなければならないという価値観を表しています。生徒指導からもありましたが、水の事故や交通事故に十分注意し、命を大切に規則正しい生活を心がけてください。何か困ったことがあれば、遠慮なく学校に相談しましょう。生徒の皆さんが安全で有意義な夏休みを過ごし、9月1日の始業式で元気な姿で再会できることを楽しみにしています。

保護者の皆様へ

保護者の皆様には、1学期間を通じて本校の教育活動に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

各学年の行事活動におきまして、1年生の野外活動や特別支援学校との交流活動、2年生のトライやる・ウィーク、3年生の修学旅行等、これらの活動が安全かつ有意義に実施できましたのは、皆様のご支援があったからこそです。

日々の学校活動におきましても、学習の環境づくりや学習用品の準備など、きめ細やかなサポートをいただいております。また、健康管理や規則正しい生活習慣の定着についても、ご家庭で継続的にご協力いただいております。生徒たちが安心して活動できる基盤となっており、感謝の気持ちでいっぱいです。部活動でも、会場への送迎や大会応援、用具の準備など、多方面にご支援いただいております。特に、生徒たちが部活動を通じて学ぶ「継続することの大切さ」や「仲間と協力することから生まれる力」は、ご家庭でのあたたかい励ましがあってこそ身につくものと感じております。他にも、学校行事、学校運営協議会においても、お忙しい中ご参加いただき、学校と家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を支えていく体制を築くことができました。

夏季休業中は、ご家庭で過ごす時間が長くなります。生徒たちには、家族の一員としての役割を果たし、家庭での生活を通じて社会性を育むようにしていきたいです。何かご心配なことやご相談がございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。今後も引き続き、保護者の皆様とともに生徒たちの健やかな成長を支えてまいりたいと存じます。